

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アニーの家 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51名	(回答者数) 36名
○従業者評価実施期間	令和8年1月30日		～ 令和8年2月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月20日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様向けアンケートの満足度(5.10)の欄に「はい」と多数回答をいただきましたので、お子様が楽しく通所してくれたり、保護者様が安心して利用して下さったりしている点が強みだと感じます。	個々に合わせた課題を、楽しく学べるよう工夫して用意しています。また、個別療育と小集団活動を毎回取り入れています。小集団活動は、運動・手指活動・ルールのある集団遊び・SST等の中から、1週間交代で取り組めるようにしています。	今後も継続して、課題内容を楽しく学べるものにし、安心して通所していただけるような事業所運営を行なっていきたいと考えています。
2	保護者様向けアンケートの満足度(11)の欄に「はい」と多数回答をいただきました。地域の方とハロウィンで交流する機会を設けていることが、子ども達にも保護者様にも楽しみな行事になり、思い出となっている点が強みだと感じています。	地域の方と関わる機会を設け、社会性を学んだり行事と一緒に楽しんだりできるよう工夫しています。地域の方のお力添えのおかげで、子どもたちは毎年楽しみにしており、お礼のお手紙を書き、仮装して歩いたり「トリックオアトリート!」と言ったりし、笑顔があふれる日となるようにしています。	今後も継続して行なっていきたいと考えています。地域の子も達と関わる機会も持てるようにできたら、新しい形で楽しめるかと思っています。
3	保護者様向けアンケートの満足度(14.16.29)の欄に「はい」と多数回答をいただきました。日々のフィードバックや定期的に行っている面談があること、また、毎年、講師をお招きして開催している研修会があることが強みだと感じます。	日々、お迎えの時間にフィードバックを行なっています。その日の様子や最近の様子を聞かせていただくことで、療育に反映させてもらっています。また、定期面談では、じっくりとお話をさせていただいています。毎年の研修会では、講師の先生のお話が心に響くと喜んでいただいています。	今後も継続して行なっていきたいと考えています。日々の様子を細かくお伝えしていくことで、お子様についての情報共有をしていきたいと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様向けアンケートの問い18にあるような、保護者同士の交流や兄弟同士の交流の機会がないのが事業所の弱みだと感じています。	事業所が土・日・祝日が休所日の為、支援時間以外に集まっていたり日が難しい状況です。送迎時に兄弟同士で関わりが持っているとありますが、何かを通しての交流が出来ていないのが課題です。	保護者同士の交流をすることで、お子様の悩みや進学についての情報共有を行なうことが出来るので、ご意見を反映しながら検討していきたいと考えています。兄弟同士の交流の機会についても同様に考えています。
2	保護者様向けアンケートの問い11にあるような、放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のごどもと活動する機会がないのが事業所の弱みだと感じています。	放課後児童クラブや児童館との交流は、交通状況を考慮して物理的に難しい状況です。地域のこどもさんと活動する機会も今現在、確保できていません。	当事業所において、放課後児童クラブや児童館との交流がなく、残念と思われる方がおられる反面、保護者様の中には交流の必要性を望まれていない方もおられます。ご意見を反映しながら、より良い形で事業所プログラムを考え手いけるといいと思っています。
3	保護者様向けアンケートの問い1にあるような、活動等のスペースの確保を心配される意見が多かったことが事業所の弱みだと感じています。	療育時間を15:20～と17:00～の2回に分けることで、スペースを確保できるようにしています。また、活動内容に応じて空き部屋を使用しています。それでも、十分なスペースとなっていない点が課題です。	継続して、療育時間を15:20～と17:00～の2回に分けることで、スペースを確保できるようにし、活動内容に応じて空き部屋を使用する等、調整していきます。